【東北社会学会からの重要なお知らせ】

来年度より、当学会に所属していない方も

東北社会学会大会での自由報告が可能となります

東北社会学会に関心をお持ちの方　各位

東北社会学会は、東北地方在住の社会学研究者・大学院生が主に所属する地方学会です。設立は 1953 年、現在の会員数は約 250 名と規模はそれほど大きくありません。しかし、その規模ゆえに会員間には「顔の見える関係性」が形成され、学会大会では活発な報告・議論が行われています。

これまで東北社会学会では、学会大会の自由報告部会における報告資格を、会員のみに限定してきました。しかし、学会大会をより開かれたものにすることで参加者の多様性を高め、大会における報告および議論を活性化させることを目的として、来年開催される第 62 回東北社会学会大会より、当面、当学会に所属していない未入会の方の自由報告部会での報告を認めることといたしました。

第 62 回東北社会学会大会は、2015 年 7 月 18 日（土）・19 日（日）の両日、東北大学川内キャンパス（宮城県仙台市）にて開催されます。この機会に、ぜひ当大会での報告をご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

2014 年 12 月 1 日
東北社会学会会長
長谷川公一

－東北社会学会未入会者の学会大会報告について（詳細）－

（1）東北社会学会に未入会の方は、1 回のみ東北社会学会大会自由報告部会で報告することができます。2 回目以降の報告を希望される場合は、当学会への入会をお願いいたします。

注 1）東北社会学会では、「口頭報告を行わない共著者」という形での未入会者の自由報告エントリーについては、これまで回数の制限なく認めてきました。この点に関しては、今後も変更はありません。

注 2）東北社会学会を退会したことがある方は、未入会者としての報告は認めません。報告を希望される場合は、再度入会をお願いいたします。

（2）第 62 回大会（2015 年 7 月 18・19 日：東北大学川内キャンパス）の自由報告エントリーについての詳細は、2015 年 5 月に学会ウェブサイト上で告知いたします。

※東北社会学会公式ウェブサイト　http://tss.sal.tohoku.ac.jp/